



国語を様々な側面からみて、日本語の面白さや深さを知ってもらえればと思います。

問題【国語】

次の各組の言葉の意味の違いを説明しましょう。

- (1) 製鉄と鉄製
- (2) 回転と転回

豆知識 雑学コラム

漢字を入れ替えると

今日のテーマは同じ漢字を入れ替えた熟語についてです。二字熟語の中には、前後の漢字を入れ替えると意味が異なる熟語になるものがあります。意味の違いを理解するには、それぞれの熟語の成り立ちを考えることが大切です。ど

ういうものがあるか、見ていきましょう。まず、「製鉄」と「鉄製」です。多いのですが、「回転」と「転回」

のように成り立ちがわかりにくいものもあります。では、そういう場合はどう考えればよいのでしょうか。

「回転」と「転回」の違いを理解するポイントは、漢字の持つ意味です。「転」という言葉には「自転」のように「まわる」という意味と、「移転」のように「位置が変わる」という意味がありますよね。「回転」は「転」を「まわる」という意味で使っていて「まわること」を表し、「2回転」のように何周もまわる場合も使います。一方で、「転回」は「転」は「位置が変わる」の意味で使われて「向きをかえるためにまわること」を表し、「回転」と違い、何周もま

わること表せません。熟語のなかでの漢字の意味を問う問題は今年の大学入学共通テストの現代文で初めて出題されました。熟語について考えるとき、漢字の意味にも着目するようにしましょう。「和平」と「平和」、「保留」と「留保」など他にも同じ漢字を入れ替えた熟語はたくさんありますね。どんな熟語があるのか、入れ替えるとどう意味が変わるか考えてみましょう。

【解答】

- くわまいてんた
- んそくかざせき回・回弾
- んわわま・弾回(2)
- たれつてて鉄・産鉄
- んすじ産鉄を鉄・鉄製(1)